

しるくのふくし

お困りごと
なんでも
ご相談ください
☎25-5730

NO.100 JUL. 2025



協定式
(詳細はP4記載)

同志社大学社会学部 ^{くが} 空閑学部長

今城市長

市社協 西村会長

特集：住民福祉こんだん会

contents

02 特集 住民福祉こんだん会

04 大学等との連携

05 生活支援コーディネーター

06 令和7年度の予算と事業計画

08 困りごとと一緒に考えます

09 介護のご相談は

10 みんなのふくしフォーラム

11 インフォメーション

12 市社協アクセスマップ

社会福祉法人

高島市社会福祉協議会



令和7年度 住民福祉こんだん会



住民同士の

助け合い活動

地域福祉の推進を目的として、21会場で「住民福祉こんだん会」を開催し、福祉の三役（区長・自治会長、民生委員児童委員、福祉推進委員長）の皆さんが、地域の取り組みについて意見交換をしました。

今回のテーマは、高齢者の健康の保持増進と互助（地域の助け合い）についてです。少子高齢化が進む中、健康の維持や安心して暮らせる地域づくりには、住民同士の助け合いが欠かせません。

意見交換のきっかけとして、全国を取り組み事例や霜降区の取り組みを紹介し、互助について話し合っていました。



支え合いの

第一歩は話し合い

他の区や自治会の取り組みを聞くことで、「自分たちの地域にも取り入れてみたい。」といった前向きな感想がありました。

また、これまで関わる機会の少なかった専門職を交えた意見交換となったことで、顔の見える関係も生まれました。



「福祉の三役が加するのが大事である」とわかった。」「地域の悩みごとを安心して話せた。」「どの地区も持っている課題が同じであり、その課題に向けて活動内容を色々と考えられている状況を聞いて励みになった。」などこれからの取り組みにつながる意見が多くありました。

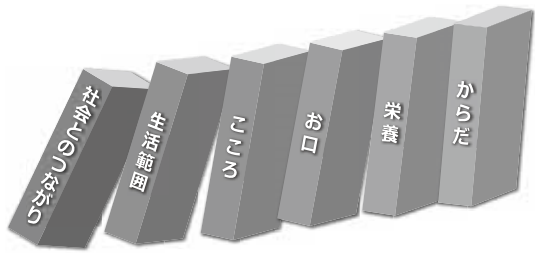
フレイル・

ドミノとは

「フレイル・ドミノ（ドミノ倒しのように衰えが進むこと）」について、紹介しました。

フレイルに陥るきっかけの一つは、社会とのつながりが少なくなることで、人との関わりが減ると、外出の機会も減って、生活の範囲がどんどん狭くなっていきます。

気持ちも沈みがちになって、さらに人と話さない時間が続くと、口まわりの筋肉が衰えてしまい、食べにくさや話しづらさが出てきます。そうになると、食欲も低下し、栄養が不足がちになり、やがて筋力も落ちて体が虚弱な状態（フレイル）になっていきます。



フレイル・ドミノ



霜降区の「憩いのジム」

【参加者の声】

フレイル（虚弱）の始まりが、社会とのつながりを失うことから始まると知って驚きました。「ただ体を動かすだけ」「ただ話すだけ」ではなく、『体を動かしながら誰かと会話する』という工夫とつながりを意識した活動が、大切なだと改めて感じました。

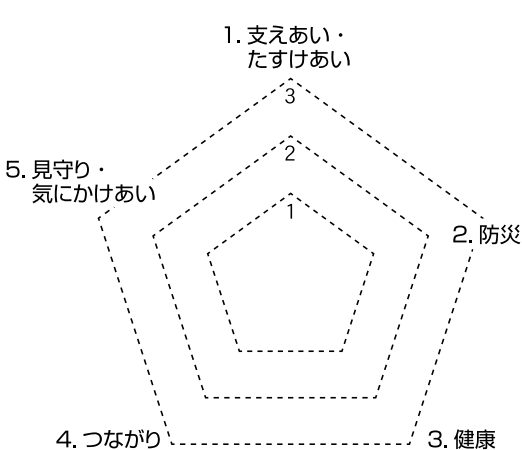
区・自治会の状況をセルフチェック！

項目	各項目であてはまるものに ○ をつけてください		
1. 支えあい・助けあい	共同作業（草刈・溝掃除等）を維持できている	隣近所での助け合いがある	区内で日常から助け合い活動ができている
2. 防災	防災についての話し合いが行われている	防災訓練を定期的に実施している	地区防災計画を策定し計画的な取り組みを実施している
3. 健康	区内で健康についての意識はある	ウォーキングや体操など健康維持のための場がある	健康推進員を中心に計画的に取り組んでいる
4. つながり	文化・スポーツの取り組みや趣味のサークルなどがある	地蔵盆など年数回、区民が集まる機会がある	福祉推進委員会活動でサロン等のつどい場が定期的にできている
5. 見守り・気かけあい	近所での気かけあう意識はある	区内で見守り活動に取り組んでいる	見守り会議などの話し合える場がある

参加者の皆さんに、区や自治会内のつながりや助け合いの状況を自己評価により把握していただくため、5つの項目の「あてはまる」と思ふものに○をつけ、その結果をもとにリーダーチャートを作成しました。

全体的な傾向として、「健康」や「つながり」の項目では、○が多くつき高い点数となる区や自治会が多く、地域内でのつながりが比較的良好であることが伺えました。

一方で、「防災」や「見守り・気かけあい」の項目では、○の数が少なく低い点数となる傾向が見られ、今後の取り組みの課題が確認できました。あなたの区（自治会）の状況はどうですか。



私たちが、生活支援コーディネーターです!

困りごとの相談

自治会がないから、
いざという時のために
何かつながりが
作りたいんだけど...



関係機関等への つなぎ



解決への取り組み



朽木:宮田 早苗



今津:古谷 佐代子



マキノ:小笠原 滋

私たち生活支援コーディネーター
(地域支え合い推進委員)は、高齢
者が住み慣れた地域で生き生きと生
活していけるよう、地域にある様々
な活動や支え合いを応援し、生活の
困りごとを解決するために、新たな
サービスやしくみづくりを支援して
います。

ある地域での「地域に自治会がな
く、いざという時のためにつながり
をつくりたい」という声をきっかけ
に、私たちコーディネーターが関係
者や福祉施設と話し合いをして、新
たなつながりの場ができました。



新旭:芝山 太智



高島:橋詰 勝代



安曇川:前川 彩子

地域の声から生まれた

『ふじカフェ』

〜つながりが、安心に〜

「地域でのつながりがほしい。」という住民
の声をきっかけに、生活支援コーディネータ
ーが動き出し、特別養護老人ホームふじの里
の協力を得て、施設の一室で、居場所づく
りできました。

そして迎えた第1回目のカフェは、施設見
学とコーヒーを飲みながらゆったりと交流を
楽しむひとときに、この日から「ふじカフェ」
が始まりました。

このカフェは、参加者の声から2か月に1
回のペースで
開催される予
定で、住民同
士のつながり
だけでなく、
施設職員や専
門職ともつな
がりができ、
「安心」へと
つながったと
いう声があり
ました。



同志社大学社会学部と高島市と高島市社会福祉協議会との連携・協力に関する協定を締結

5月27日に、同志社大学社会学部と高島市と高島市社会福祉協議会の三者による連携・協力に関する協定を高島市役所で締結しました。

地域には、少子高齢化による担い手不足、孤立、子育て支援など様々な課題があり、こうした課題に対応し、誰もが安心して暮らせる地域社会を築くためには、多様な主体の参画や知識の活用が必要となってきました。

同志社大学社会学部の豊かな知識や研究、そして若い世代の人材が、市内の地域福祉の取り組みと結びつくことで、広い視野から地域福祉を進めることにつながります。

市と共に、同志社大学社会学部との連携を深め、地域の皆さまと地域福祉を推進することで、より良い地域社会づくりにつなげていきます。



協定の具体的事項



- (1) 職員及び学生の教育・育成、交流に関すること
- (2) 現地実習、フィールドワーク研究に関すること
- (3) 高島市の福祉施策の推進に関すること
- (4) 学生の就職、高島市の関係人口の拡大に関すること

フードドライブポストをバロー安曇川店に設置



入れていただける食品

缶詰、レトルトやインスタント食品、乾麺、米、菓子、飲料(アルコール飲料は除く)

※1か月以上賞味期限があり、未開封で常温保存ができるもの

フードドライブとは、家庭で余っている食品を回収拠点やイベントに持ち寄り、子ども食堂や生活困窮者支援団体等に寄付する活動です。

株式会社バローホールディングスは、滋賀県社協の「子どもの笑顔はぐくみプロジェクト」と連携して、県内の各店舗にフードドライブポストの設置を進められ、6月6日に「バロー安曇川店」にも設置されました。

フードドライブポストに入れられた食品は、子ども食堂等に寄付しますので、皆さまのご協力をお願いいたします。

I 安心して暮らせる 支え合いの地域づくり

1. 第四次高島市地域福祉推進計画の策定

「第三次高島市地域福祉推進計画」(5か年計画)の最終年度にあたるため、福祉のまちづくり推進委員会(策定委員会)とワーキング会議で住民や関係機関と十分に協議し、第四次計画を策定します。計画策定にあたっては、既存事業の見直しを行うとともに、5年後を見据えた計画づくりに取り組みます。

2. 福祉活動の支援と担い手の発掘・育成

区・自治会の見守りネットワーク活動や見守り会議と専門職との連携を進め、見守りネットワーク活動等を支援します。また、地域福祉活動が継続できるよう、講座や研修を通じて区・自治会、住民福祉協議会等の担い手となる人材を発掘、育成します。

II 制度の狭間・社会的 孤立の問題への対応

1. 生活困窮者支援のためのネットワークづくり

生活困窮者の支援を進めるため、関係機関とのネットワークをつくりながら、連携して相談支援や支援のための取り組みを進めます。

2. 権利擁護にかかる新たな支援の仕組みづくり

身寄りのない方等が、安心して福祉や医療、介護などの生活支援サービスを利用できるよう、関係機関のネットワークづくりを進めるとともに、支援のためのガイドラインづくりを進めます。



令和7年度 事業計画の主要項目

III 住み慣れた地域や 自宅で安心して暮らせる 介護サービスを提供

1. 安定的な事業経営

高齢者世帯や単身世帯が増えていることから、可能な限り住み慣れた地域で安心して生活できるようサービス提供に努めます。

また、各事業の安定的な経営に向けて、厚労省が勧める生産性向上に向けた委員会を事業所単位で立ち上げます。

2. 事業の効率化

利用者が減少しているきらり今津北通所介護事業所をきらりマキノ通所介護事業所のサテライトとし、職員配置を見直すなど効率的な経営に努めます。

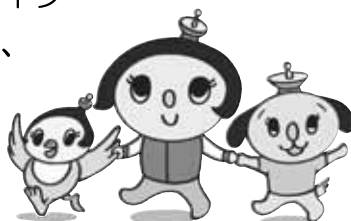
また、物品の共同購入などコスト意識をより高め、経費の節減を図ります。

IV 安定した法人運営と 地域から信頼される 組織づくり

1. 組織力及び財政力の強化

社協の目指すべき方向を考え、取り組んでいく中期経営計画の経営ビジョン(3年後のありたい姿)「自分を大事に互いを大事に 笑顔あふれる社協」の達成に向けて、『人材の確保・育成』『魅力ある職場づくり』『経営マネジメント』の3つの経営の柱に基づき、プロジェクトチーム等を立ち上げ、ホームページの刷新、ワークライフ

バランスの推進、健康経営の取り組み等を進めます。



「あたたかなつながりを実感できる、みんなが主役のまちづくり」を地域ビジョンとする「第三次高島市地域福祉推進計画」の最終年度として、福祉推進委員会活動の強化や見守りネットワーク活動の推進等のこれまでの取り組みを進めるとともに、成果や現状の分析をしながら、「第四次高島市地域福祉推進計画」策定に向けて、取り組みを進めます。

また、安定的な法人経営を持続するには、介護サービス事業で必要な収益が確保できる経営が必要ことから、在宅介護サービスの需要状況を見極めながら、適切な事業集約を図り、効率的に事業を推進します。

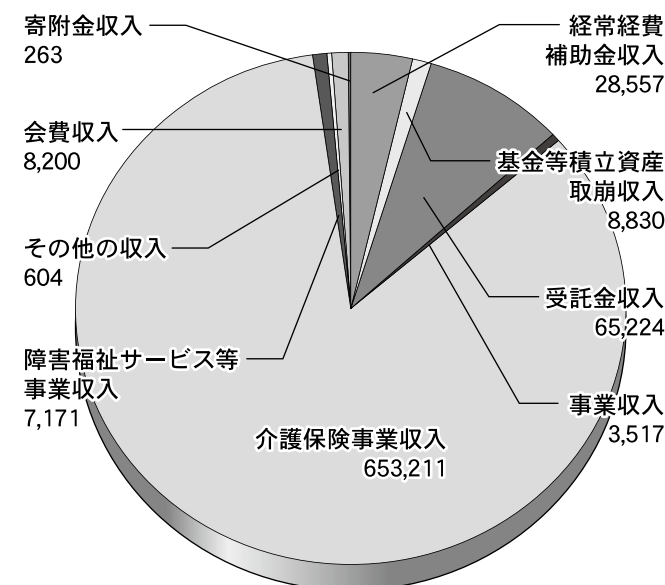
方針

令和7年度 方針・予算・事業計画

令和7年度 当初予算

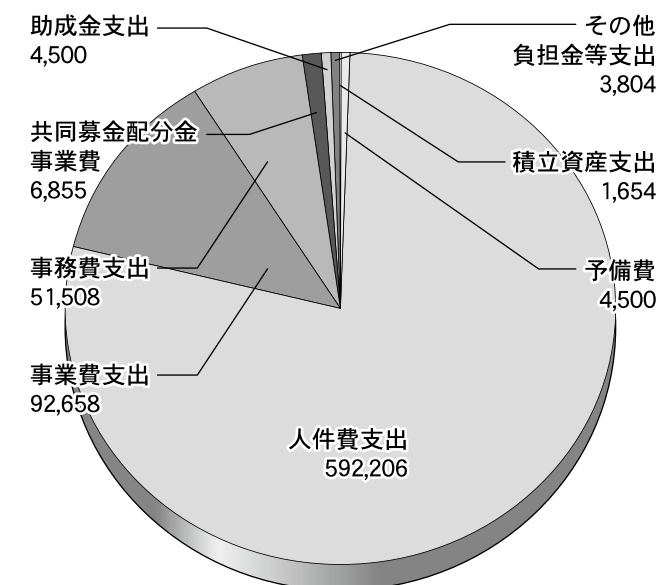
収入の部 合計 775,577千円

【収入予算 構成率】



支出の部 合計 757,685千円

【支出予算 構成率】



(単位: 千円)

社協会費を財源とする事業・活動はこちら

(単位: 千円)	
福祉推進委員会活動の支援(活動助成金など)	4,600
機関紙「しふくのふくし」発行、無料法律相談の実施、住民福祉こんだん会の開催など	3,600
合計	8,200

介護のご相談は「ケアマネジャー」へ

ー お気軽にご相談くださいー



介護サービスを利用される場合

【アセスメント】 ケアマネジャーがご自宅を訪問し、困りごとや希望をお聞きします。



【ケアプランの作成】 ご自宅での生活が続けられるようにサービス調整をします。



【サービス利用】 ケアプランに基づいた介護サービスを利用していただきます。



【モニタリング】 月1回ご自宅を訪問し、サービス内容の見直し等を行います。

介護サービスの利用以外のご相談は、内容に応じた関係機関等をご紹介します。
2つの事業所のケアマネジャーが、ご相談をお待ちしています。

きらり高島居宅介護支援事業所



きらり今津北居宅介護支援事業所



困りごとを一緒に考えます

～ つながり応援センターよろず ～

社協では、生活にお困りの方の相談窓口として高島市自立相談支援機関「つながり応援センターよろず」を開設しています。

「つながり応援センターよろず」では、借金や生活費のやりくりなど家計に関するお悩みや生活全般に渡るお困りごとを相談支援員がお聞きし、課題解決と生活の立て直しに向けて一緒に考えます。

ご本人だけではなくご家族や周りの方からの相談もお受けしています。一人で悩まずに、まずはお気軽にご相談ください。

お金 に関すること

- 家計が上手く回らない
- 計画的にお金を使えない
- 借金、滞納がある



生活 に関すること

- ひきこもりの家族がいる
- 困りごとが色々あって複雑
- どこに相談したらよいかわからない



私たち相談支援員にご相談ください。

電話：25-5750 新旭町北畑 45-1

(こども若者応援ベースみらくる内)

仕事 に関すること

- 仕事がなかなか続かない
- 仕事の探し方がわからない



仕事に関するご相談は、
「湖西地域働き・暮らし応援センター」へ

電話：22-3876

今津町住吉2丁目11番地2

(地域生活支援センターほろん内)

赤い羽根 たかしま見守り募金

令和6年度実績額

1,106,150円

「赤い羽根たかしま見守り募金」は、区・自治会で取り組まれている見守りネットワーク活動に助成しています。

募金いただきました皆さま、募金箱の設置にご協力いただきました店舗、募金百貨店プロジェクトの寄付付き商品でご支援いただきました企業等ご協力ありがとうございました。

社協会費のお願い

社協会費を活用して、地域のつながりづくりや豊かな人間関係をはぐくむ活動など地域福祉の推進に取り組んでいます。

趣旨をご理解いただき、ご協力をお願いいたします。

■主な使いみち

- ・福祉推進委員会の活動支援
- ・無料法律相談の実施
- ・福祉学習や出前講座の実施
- ・住民福祉こんだん会の実施
- ・広報紙「しふくのふくし」の発行 など

河本文教福祉振興会様から福祉車両のご寄贈

河本文教福祉振興会では、高齢者や医療的ケア児の移送サービスを実施している事業所等に福祉車両を寄贈されています。

この車両は、車イスのまま乗車できますので、移動支援を必要とされる方へ支援をしている本会の福祉有償運送事業で活用させていただきます。



令和6年度 みんなのふくしフォーラム開催



令和7年3月1日に、高島市制20周年記念連携事業『令和6年度みんなのふくしフォーラム』をガリバーホールで開催し、区長・自治会長、福祉推進委員長、民生委員児童委員など182人の参加がありました。

フォーラムでは、高島市社会福祉協議会設立20周年を記念して、地域福祉活動に長年にわたる積極的に取り組まれている福祉功労者や継続寄付者へ表彰状等の贈呈を行いました。

また、「孤立を防ぐつながりづくり」をテーマに、朽木住民福祉協議会、社会福祉法人光養会、松陽台区からの実践報告やパネルディスカッションにより、地域での孤立を防ぐつながりづくりの取り組みについて、理解を深めました。

表彰者の皆様 (順不同、敬称略)

福祉功労者表彰

- ・小荒路区
- ・浜分区
- ・上針畑防災福祉組
- ・仁和寺区

福祉功労者感謝〈福祉推進団体〉

- ・マキノぬくもり福祉ネットワーク
- ・今津ふくしの会
- ・朽木住民福祉協議会
- ・安曇川住民福祉ネットワーク
- ・高島住民福祉ネットワーク
- ・新旭住民福祉協議会

福祉功労者感謝〈福祉活動協力団体〉

- ・安曇川演芸ボランティア
- ・ほほえみ工房
- ・オカリナのののん
- ・湖西高島「命の第九」を歌う会
- ・演芸ボランティアたま〜ず
- ・生活支援ボランティア「でんでん虫」
- ・歌声喫茶「うたごえ浜かぜ」
- ・大師山ボランティアサークル
- ・傾聴ボランティアグループききて
- ・手紙ボランティア
- ・フーポンポン

- ・高島マジッククラブ
- ・高島市災害ボランティア活動連絡協議会

継続寄付者感謝

- ・川上仏教会
- ・本庄仏教会
- ・鉄屋商事株式会社
- ・連合滋賀第一区地域協議会

Information

寄付物品報告

(令和7年1月～令和7年5月受付分)

市 外 ●滋賀の縁創造実践センター……………車椅子
敬称略

寄付金報告

(令和7年1月～令和7年5月受付分)

市 内 ●鉄屋商事株式会社……………100,000円
●本庄仏教会……………30,000円
●匿名……………100,000円
●匿名……………20,000円
●匿名……………20,000円
敬称略

法律相談

弁護士による問題解決に向けての助言です。同一事案での継続相談はできません。また、事案に利害関係にある人が、既に担当の弁護士に相談されている場合も相談はできません。(要予約・先着6人まで)

【日 時】8月19日(火)
午後1時30分～午後4時30分
【会 場】こども若者応援ベースみらくる内
(新旭町北畑45-1)

【予約受付日】8月5日(火) 午前8時30分～
【申込先】☎25-5720 (市社協 相談支援課)
上記の電話番号以外での受付はできませんので
ご承知ください。

☆相談時間は30分。相談料は無料です。
☆同一人物による相談は、1人あたり年に1回までです。

〒520-1822 マキノ町新保1095番地 在宅介護サービスセンター 「はあとふるマキノ」内	■きらりマキノ ↳通所介護 TEL 27-1700 FAX 27-8058 ■グループホームはあとふるマキノ ↳認知症対応型共同生活介護 ↳共用型認知症対応型通所介護 TEL 27-1823 FAX 27-8058	
① 〒520-1602 今津町桂830番地1	■きらり今津北 ↳居宅介護支援 ↳訪問介護・福祉有償運送 TEL 22-8211 FAX 22-8212	
② 〒520-1613 今津町上弘部438番地2	■きらり今津 ↳通所介護 TEL 22-8179 FAX 22-8180 ■えがお屋本舗上弘部店 ↳小規模多機能型居宅介護 TEL 28-7525 FAX 22-8180	
〒520-1521 新旭町北畑45番地1 こども若者応援ベース 「みらくる」内	■総務課 TEL 28-7230 FAX 28-7231 ■地域福祉課 TEL 25-5730 FAX 28-7199 ■相談支援課 ↳権利擁護支援センター TEL 25-5720 FAX 25-5177 ↳つながり応援センターよろず TEL 25-5750 FAX 25-5177	
〒520-1202 安曇川町下古賀1255番地	■えがお屋本舗下古賀店 ↳小規模多機能型居宅介護 TEL 20-1352 FAX 20-1791	
〒520-1121 勝野680番地 高島総合健康福祉センター内	■在宅福祉課 TEL 36-8222 FAX 36-2023 ■きらり高島 ↳居宅介護支援 ↳通所介護 TEL 36-1998 FAX 36-2023 ↳訪問介護・福祉有償運送 TEL 36-8222 FAX 36-2023	
〒520-1401 朽木市場593番地1	■グループホームはあとふる朽木 ↳認知症対応型共同生活介護 TEL 38-8000 FAX 38-8001	